

本渡東小学校の校訓について（お知らせ）

校訓とは、学校で、教育上の理念・目標を成文化したものです。その学校の校訓は、その学校の教育活動の方向性として、代々、変更しないで受け継がれていくものです。校訓は、その学校が創設される時に設定されることが多くあります。学校の設置者、校長、地域等の願いを受けて決められてきました。その学校に赴任した校長は、校訓をもとに、その時々々の教育課題を受けて、学校教育目標を定めていきます。学校教育目標を元に、学校経営の方針を学校内外に示して、具体的な教育活動を行っていきます。（文科省資料より）

現在の本渡東小学校の校訓は、まだ策定されておりませんでしたので、統合前の昨年度からPTA総会やお知らせ等で保護者の皆様へ、そして、学校評議員会、学校と地域を結ぶ会、各種会議等で地域の代表の方々へ、下記の校訓案を提案して、ご意見を伺ってきました。統合して、一年が経とうとしている現在、賛成の意見が多かった下記の校訓を決定したいと思います。

平成31年3月5日

天草市立本渡東小学校

校長 荒木 秀志

記

本渡東小学校の校歌の言葉から、学校教育がめざす方向性の3点「徳（豊かな心）・知（確かな学力）・体（健康な心身）」が含まれる言葉を生かした校訓です。

天草市立本渡東小学校校歌

作詞 岡部紀夫
作曲 柴田治穂

一 群青深き 瀬戸の海
潮の香たちて さわやかに
心は清し 友情の
明るく強く 手をつなぐ
我ら 東の宝たち

二 空より高き 志し
沸き立つ望み とうとうと
英知を磨き ひとすじに
明日に向かって 学びゆく
我ら 東の宝たち

三 歴史を刻む 石の里
蜜柑まぶしき 学び舎に
未来の息吹き 鼓動して
夢萌え生きる たくましく
我ら 東の宝たち

発てよ 我らの 本渡東小学校

校訓

心は清く 英知を磨き たくましく生きる 東の宝

心は清く … 素直な心、思いやりの心、まっすぐな心などの豊かな心を育てること
英知を磨き… 意欲的・主体的に勉学に励み、自分を高めること
たくましく… 心も体もたくましく、がまん強さや健康な体を育てること
東の宝 … 本渡東小学校在校生、卒業生